

和歌山県・和歌山県経営者協会 共催

## 両立支援セミナー

～残業ゼロ・男性育休100%取得でも生産性は上がる～

【日時】 令和3年2月8日（月）15:00～17:00

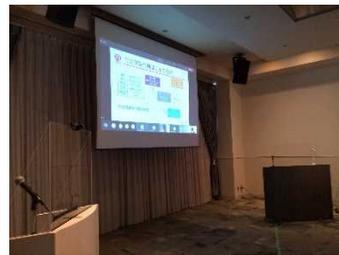
【場所】 ダイワロイネットホテル和歌山4階「ブランシェ」（和歌山市七番丁26-1）

# 開催概要

- 仕事と子育てを両立しながら、いきいきと働き続けられる職場環境づくりを推進するため、セミナーを開催。参加者数は82名(現地:20名、WEB:62名)。

## 【基調講演(WEB)】

- ◆ 坂田 匠 氏(株式会社サカタ製作所 代表取締役社長)



## 【事例発表(現地)】

- ◆ 駒場 一仁 氏(株式会社駒場工務店 代表取締役)



## 【取組開始まで】

- 弊社もかつては「長時間労働を前提とした業務計画」「残業する人が評価される」「仕事が属人化していて休みをとりにくい」といういわゆるブラック企業であった。
- 2014年の全社集会時に総務部長の希望で(株)ワーク・ライフバランスの小室代表の講演を実施。その際、小室代表より弊社が酷評され、それに触発される形で残業ゼロを宣言し働き方改革をスタート。

## 【残業ゼロ達成への取組】

- 経営トップによる強い宣言。
  - 売上・利益が減っても、納期が間に合わなくても、取引先からの信頼がなくなっても構わない!
- 属人化業務、無駄な作業の廃止
  - 業務の標準化、ローテーション化
  - 業務の棚卸→慣例でやっている業務はないか、本当に必要な作業かを考える
- 時差出勤
  - 夕方に業務が集中する部署は始業・就業時間を1時間ずらす。
- ITの推進
  - ITを使って業務の効率化、情報の共有化
- 2015年には残業が半分以下、2016年にはほぼゼロを達成。

## 【男性育休定着への取組】

- 育休への収入不安をとりのぞく収入のシュミレーション
- イクメン・イクボスを高く評価
- 2018年には男性の育休取得率100%達成。子供が生まれた男性社員も増加。

## 【働き方改革を通じて】

- 業務改善の結果、生産性が向上し売り上げは拡大
- 就労意欲の向上により優秀な人財の定着、優秀な新規採用の実現